



2020年2月 第二号

発行元: 信州子育てみらいネット 広報係

### 企業主導型保育事業連絡会

#### 活動の紹介

令和元年6月、企業主導型保育所について情報共有や発信を進めるため「企業主導型保育事業連絡会」が発足されました。連絡会の活動についてご紹介します。

#### ●企業主導型保育事業とは

平成28年度より内閣府が新たに開始した企業向けの助成制度です。特色として、企業が自社の従業員の働き方に応じて、多様で柔軟な保育サービスを提供することができます。また、地域の子どもを受け入れることにより、施設運営の安定化を図ったり、地域貢献を行うことができます。(内閣府Etoより一部抜粋)

#### ●企業主導型保育事業連絡会の活動目的

企業主導型保育事業は働くお母さんのニーズに合った制度であり、児童育成協会の厳しい監査を受けた「新しい保育園の仕組み」です。新しく始まった制度ということで、不明点など、情報の場が少ない部分がありました。また、当初はマイナスイメージの報道もあり、保育園に預けることを検討しているご家庭や、働く職員が不安を感じてしまつたのではという心配がありました。

これらを解消するため連絡会は発足しました。事業育成協会と各事業所との繋がりだけではなく、事業所同士の横の繋がりをつくりお互いに情報交換・共有をして、保育の質・施設の質の向上していくことを目的としています。1つの保育園だけが頑張るのではなく、長野地域全体で「企業主導型保育事業」の質の向上を目指しています。

#### ●参加団体(令和2年1月時点)

長野市 小布施町 千曲市 小諸市  
佐久市 松本市 塩尻市 ○計15施設

#### ●連絡会の活動

○発足(令和元年6月)

○第一回連絡会開催(同年6月26日)

参加:10施設 参加者13名

内容:各施設自己紹介・保育関係資料共有・情報交換・意見交換など

○長野市保育幼稚園課からもご出席いただきました。

○第二回連絡会開催(同年11月21日)

参加:15施設 参加者22名

内容:研修「新・教育要領及び保育指針が目指す「保育の姿」」求められる「保育の質」とは

清泉女学院短期大学幼児教育科西山先生をお招きして、教育要領や保育指針の目指す幼児教育・保育の姿とともに、今日に求められている「保育の質」についてご講話いただきました。また、『企業主導型保育事業の全国的な動き』について、全国企業主導型保育事業連合会理事 片桐様よりお話しいただきました。その他、情報交換・意見交換など。

#### ●連絡会事務局の方のお話

連絡会開催以外にも、事務局を通して関連内容のセミナー情報やニュース情報をお知らせしています。



△第二回連絡会 研修の様子

保育施設は、地域の活動として必要とされる存在であり続ける必要があると感じます。これからもお互い連携していき、より良い保育に繋がっていきたいです。

## 各園の行事紹介

12月には子ども達がお楽しみみのクリスマス会が各園で開催されました。企画を担当した職員にインタビューさせていただきました。

### ●みらいく小布施

#### 『子どもの「いつもの様子」を

#### おうちの方に見てもらおう』

子ども達が普段からやっていることを、おうちの方に見ていただきたいと思いました。0歳児や1歳児は「発表」というと難しいかと思つたのでおうちの方と一緒に楽しめるものを、2歳児は自分たちの発表にチャレンジしました。音楽は、普段の朝の会や帰りの会で歌っている中で、子ども達が好きなものをピックアップしました。みんなが自然と楽しめるように計画しました。

#### ★会の内容(進行順)

①各クラス発表

◎0歳児組・・・歌に合わせて親子で楽しく触れ合える遊び。①ピカピカパー②バスにのって

③母さんラッコの物語

◎1歳児組・・・ピアノによるメドレー演奏。親子で好きな振り付けをしながら楽しく歌う。

○劇の準備時間に手遊び

◎2歳児組・・・劇の発表「4匹の子ぶた」

◇子ぶた役:園児 ◇オオカミ役:担任の先生

②職員からの出し物

①演奏「あわてんぼうのサンタクロース」

◇ウクレレ ◇ピアノ



- ②手品ショー
- ③演奏「クリスマスソング」◇サクセス
- ③サンタさんとトナカイさんが登場
- サンタさんから園児一人ひとりにプレゼント♪
- ④全員で写真撮影



#### ★企画を担当して

小布施園で保護者さん同士が集まる機会はありませんので、保護者さん同士や、保護者さんと職員ともゆつくりお話できる機会になつてよかったです。



サンタさんの登場では、2歳児さんはわかっていて喜んでいました。0歳児さん、1歳児さんは少しびっくりした様子でそれぞれ年齢らしい反応を見せてくれました。

会の中ではおうちの方に甘える姿があり、普段と違う様子を見て、いつも保育園で頑張っているんだなと感心しました。他の先生に協力してもらい準備を進めてくれたので、本当に感謝です。

#### ★参加された方の声

○出し物がたくさんあって親子で楽しめました。家でも練習していたので、発表を見られて良かったです。子どもがサンタさん登場に大喜びでした。

○年齢に合った内容で親子の触れ合いの良い機会になりました。普段家では見られない一面や子どもの成長を感じました。

#### ◆給食参観

クリスマス会と同日、小布施園では初の試みとなる給食参観を行いました。



- 献立
- バターピラフ
- ポトフ風スープ
- タンドリーチキン
- かぼちゃのごま和え

#### 先生!

★もつ少しお話を聞かせてください♪

●保育士になった理由を教えてください。ピアノが好きで小さい頃からずっとやっており、音楽に力を入れている保育の学校に進学しました。卒業後は違う職で働きましたが、自分の子どもを出産・育児のタイミングできっかけがあり、保育士として働くようになりました。

●どんなところにやりがいを感じますか?

「小さいのにこんなこともできるんだ!」という発見や成長を感じることが、とにかく面白いです。



●今はどんなことに力を入れていますか? みんなが気持ちよく働けるような雰囲気づくりを心がけています。子どもも楽しく!職員も楽しく!みんなが楽しい雰囲気で過ごせるようにしたいです。

#### ちよつとプライベート編♪

○趣味や特技・好きなことを教えてください。

音楽です。地元の吹奏楽団でサクセスを担当しています。ピアノは小学生から、サクセスは中学生からやっています。自分でも演奏しますが、フェスやライブを見に行くのも好きです。他には、手芸や編み物、刺繍も好きです。

○個人として大切にしている考え方はありますか?

「人に優しくすると優しくさが返ってくる」と思うので、なるべく心がけています。あとは「思い立ったら実行する!小さいことは気にしない!」です。

○今後の展望や夢を教えてください。

健康第一!体力勝負!ずっと元気にフェスやライブに参加したいです。

#### ★小布施園栄養士の先生のお話

給食では食材のうま味や甘味が生きるよう心がけています。また食材は大きめカット、その分柔らかくして『噛む力』が育つよう工夫しています。今回の給食参観はクリスマス会と同日だったので、子どもたちに人気でクリスマスらしい献立にしました☆

#### ★参加された方の声

○使う食材に気を遣っているのがいいなと思います。味付けも美味しいです。

○子どもに合わせた優しい味で、彩りもきれいだと思えました。おうちでも参考にしたいです。

●みらいく保育園

『楽しいことを経験に』

全員が楽しんで参加できる会

子ども達がクリスマスを理解し始めていて、楽しみにしている様子があったので、園でも楽しい雰囲気を作らえたらと思いました。クラス発表では子ども達の興味のあることや成長の段階でできるように内容をしました。ミニコンサートで音楽に触れたり、サンタさんにプレゼントをもらったり、みんなが楽しく参加できる会になるように計画しました。

★会の内容(進行順)

- ①手遊び「とんとんクリスマス」
- ②各クラスの発表
- ③1歳児組・・・劇「おおきなかぶ、白雪姫と王子様と7人のこびと」
- ④0歳児組・・・歌と鈴「あかはなのトナカイ」
- ⑤2歳児組・・・歌「ドラえもんのおた」
- ⑥サンタさんとトナカイさん登場



△劇「おおきなかぶ」

- ⑦サンタさん・トナカイさんへの質問タイム。サンタさんから園児一人ひとりにプレゼント♪
- ⑧歌「ジングルベル」・・・子ども達からお礼の歌をプレゼント♪
- ⑨ミニコンサート「パブリカ」
- ⑩歌とギター・・・彩parさん
- ⑪ピアノ・・・職員
- ⑫全員で写真撮影
- ⑬園長先生のお話

★参加した職員の声

○各クラスそれぞれ頑張って練習していたので、しっかり発表できてよかったです！サンタさんにプレゼントをもらってすごく嬉しそうでした。

○発表を見ている間、子ども達がじっと真剣に見ていました。集中する力が身に付いていると感じました。「パブリカ」は子ども達が好きな歌なので、楽しそうに聴き入っていました。

★企画を担当して・・・

これをやったら子ども達はどんな反応かな？と考えながら楽しく計画しました。練習の時もそれぞれのクラスから笑い声が聞こえていました。ひとつのことに向かってみんな楽しく準備を進められたのでよかったですと思います。



△サンタさんとトナカイさんに質問タイム

子ども達はサンタさんの登場に目をキラキラ輝かせて喜んでいました。サンタさんへの質問タイムでは、自分から手をあげて質問をする姿がありました。

先生！

★もう少しお話を聞かせてください♪

●保育士になった理由を教えてください。自分が保育園児の頃から保育士になりたいと思っていました。当時の先生方が温かく愛情いっぱい接してくださったので、自分も同じように優しく温かい先生になろうと思いました。



●今はどんなことに力を入れていますか？保育のやり方・環境づくり・保護者対応など、保護者さんが安心して預けられる保育園にしたいです。また、働く場として、みんなが気持ちよく働ける雰囲気づくりを心がけています。

●これから挑戦してみたい仕事は何ですか？

もっと子どもの興味を引きつけられる教材を自分で用意して、子ども達に楽しんでもらいたいです。

ちよつとプライベート編♪

○趣味や特技・好きなことを教えてください。よく音楽を聴きます。選曲は息子から影響を受けています。

他には整理整頓などで気持ちの良い空間をつくるのが好きです。○個人として大切にしている考え方はありますか？人と接するときは、思いやりや真心を大切にしよう心がけています。そのようになりたい、ありたいと思います。

○今後の展望や夢を教えてください。ゆくゆくは、孫の世話をしながらのんびりと日々を過ごしたいです。幸せなおばあちゃんになりたいです。今は中々難しいのですが、落ち着いたら親孝行や友達とゆっくり会うこともしたいです。

★企画のご担当お疲れ様でした。インタビューにお答えいただき、ありがとうございました。

●みらいく早苗町

『早苗町初の保護者参観イベント！』

全員参加型の会に

早苗町園では初の保護者参観行事ということで、親子で一緒にクリスマスを楽しんでもらいたいと思いました。会全体に流れを持たせたかったので「親子で一緒に楽器を製作」♪製作した楽器を使って演奏」というカタチにしました。各ご家庭が参観に対して積極的に、楽しみにしてくださっていると感じたので、しっかりしたものにしたい！と強く思いました。

★会の内容(進行順)

- ①手遊び「クリスマス」
- ②職員からの出し物・・・人形劇「アンパンマンとクリスマス」
- ③親子で製作・・・クリスマスベルの製作
- ④コンサート



△トリオ演奏

- トリオ演奏
- ◇ヴァイオリン・・・保護者さん
- ◇フルート・・・職員
- ◇ピアノ・・・職員
- 「あわてんぼうのサンタクロース」製作したベルを鳴らしながら、みんなで歌を歌った。
- 「ホール・ニュー・ワールド」
- ソロ演奏
- ◇エレキヴァイオリン・・・保護者さん
- 「カルメン」「カノン」

★参加された方の声

○親子の触れ合いの良い機会になりました。みんなでやった手遊びや歌が楽しかったです。コンサートはもっと聴きたいと思うくらい素敵でした。普段お会いしないおうちの方とお話ができてよかったです。

○園での様子や先生と子どもとの関わりを知れる良い機会でした。会の内容や時間など未満足に合っていたと思います。製作も楽しんでやっていました。

★企画を担当して・・・

初めて保護者さんが参加するという事で緊張とプレッシャーがありました。準備では職員研修で受けた「O.D.リスト」を取り入れ、やるべきことをリスト化して進めていきました。先生方



△全員で記念撮影

が積極的に動いてくださったおかげでスムーズに準備が進み本当にありがとうございました。保護者の方と職員とのトリオ演奏では、出演を快く承してくださり、感謝の気持ちでいっぱいです。すぐお上手で一緒に演奏するのはとても緊張しました。

保護者参観ということで、保護者さん同士や、保護者さんと職員が交流できる良い機会になったのではと思います。ゆっくりと時間がある中でお話しができたのでよかったです。

◆給食試食会

クリスマス会と同日、早苗町園では初の試みとなる給食試食会を行いました。



- 献立
- ・サンタさんライス
- ・コーンクリームスープ
- ・鶏のから揚げ
- ・ツリーサラダ



★早苗町園栄養士の先生のお話

給食をきっかけに食べることが好きになったり、将来的に食に興味を持ってもらえたらと思います。せっかくなので試食会なので見た目も可愛くしたいと思いましたが、星形の紙皿を使い、みなさんに喜んでもらえるような盛り付けを意識しました。

★参加された方の声

・カラフルで可愛いご飯に子どもが大喜びでした。味もとても美味しく「クマさん！」「可愛いね」と話しながら楽しく食べるのが出来ました。

・色とりどりに色々な野菜が取り入れられていてすごいです。さっそくレシピを見て家でも作ってみたいです。

●夜の保育園みらいく

『ゆったりとした雰囲気の中で自然に楽しもう』

夜の雰囲気合った家庭的な温かい雰囲気の中で、こじんまりと楽しめるように計画しました。子ども達に自然なかたちで楽しんでもらいたかったので、おはじまりの会からの流れでクリスマス会に入るようにしました。楽器演奏では事前導入として楽器を触ったり軽い練習をして慣れるようにしました。保護者の方にも参加のお声をかけさせていただきまし

★会の内容 (進行順)

- ①おはじまりのお名前よび
- ②楽器演奏「おもちゃのチャチャチャ」・・・
- ③手遊び「アンパンマン」
- ④サンタさん登場



△太鼓の演奏

園に大きなプレゼントの箱が届いた。プレゼントをノックすると、中からサンタさんが「わあー」と登場！園児一人ひとりにプレゼント♪

★参加された方の声

○少人数ならではの温かさがあった会でした。衣装、ツリー、リースやオーナメント飾りなど真心こめて手縫いで準備しました。作っていく過程を子ども達も見ているので、何か感じるものがあればいいと思います。

○プレゼントの箱から飛び出ることで驚きと喜びを与えたかったのだけど、びっくりさせてしまっごめんね。お歌の贈りものがありがとう。良い子にしていたら、また来年もプレゼントを届けにくるね。

★企画を担当して・・・

園児は天使さんとトナカイさんの衣装を着て参加しました。衣装は別の先生が手作りしてくださいました。事前の衣装合わせでは着るのを嫌がる様子がありましたが、当日は最後まで嫌がることなく着てくれたのでよかったです。子どもが演奏する楽器は、最初は鈴だけを考慮していました



△サンタさんからプレゼント♪

が、園の隣のビルのラメン屋さんで手作りしてくださいました。太鼓があり、そちらも使わせていただきました。以前から太鼓に慣れる導入をしていましたが、本番が一番上手に演奏できました。子ども達が長い時間座ることには慣れていないので、おはじまりの流れで自然に参加できる会にしたのですが、思ったより集中して座っていられたので、成長を感じました。反省点として、職員の出し物もよければよかったですと思うので次回に生かしたいです。まわりの職員さんに助けていただき本当に感謝です。

先生！

★もう少しお話を聞かせてください♪

●保育士になった理由を教えてください。高校生の時に進路で悩んだ際、尊敬する先生から「保育士に向いているのでは」とアドバイスをいただき、保育の学校へ進学しました。



△今ほどんごに力をいれていますか？

●今ほどんごに力をいれていますか？ 昼間の保育と夜間の保育はまったく違うので、夜の過ごし方に保育としてどう関わっていくかを試行錯誤しています。夜の保育ならではの保育のバリエーションを増やしていきたいです。

●これから挑戦してみたい仕事は何ですか？

たくさんさんの経験を積んでいきたいです。周りにもっと目を配れたり、心にゆとりを持って、子どもや保護者の方に安心して任せてもらえるような保育士になりたいです。

ちよつとプライベート編♪

○趣味や特技・好きなことを教えてください。猫が好きです。存在そのものが可愛いです。動物園めぐりも好きで、お気に入り茶臼山動物園です。これから県外も開拓していきたいです。

○個人として大切にしている考え方はありますか？ 「自分で考え、誰かに発信し、行動できる」ようになりたいです。今後の展望や夢を教えてください。将来は猫2匹と暮らしたいです。

★企画のご担当お疲れ様でした。インタビューにお答えいただき、ありがとうございました！

●みらいく高田

『頑張った経験を自信に繋げる 年齢に合った発表の場を』

子ども達ができるようになったことを披露するクラス発表も兼ねた会にしました。子ども達には「サンタさんに頑張っている姿を見せてあげよう。空からサンタさんが見ているかな。」と声かけをして、発表の後にサンタさんから「発表を見ていたよ。頑張ったね。」と褒めてもらいました。頑張ったところを見せる機会をつくり、嬉しい気持ちや自信に繋がれば良いなと計画しました。

★会の内容 (進行順)

- ①歌「あわてんぼうのサンタクロース」
- ②各クラスの発表



△あおむしからちょうちょへ

- ◎0歳児組・・・歌と鈴
- ◎おもちゃのチャチャチャ
- ◎1歳児組・・・劇
- ◎たまごのあかちゃん
- ◎2歳児組・・・音楽と劇
- ◎はらぺこあおむし
- ③手遊び「とんとんクリスマス」
- ④サンタさん登場
- ⑤歌「山の音楽家」
- ⑥全員で写真撮影



★参加した職員の声

○発表にあたり、事前に絵本を読み聞かせたり、お散歩中にフレーズを言ったりしていました。当日は思っていた以上にしっかりと発表できていました。楽しんでやれた様子だったのでよかったです。

○子ども達がしっかり発表できていてすばしかったです。サンタさんの登場に喜んで、プレゼントをもらうときに「ありがとう」とお礼を言えた子もいました。

★企画を担当して・・・

子ども達が自分で作ったもの・準備したものを発表に使いました。準備も良い制作時間になったと思います。発表する子ども達自身が楽しんでできるように、それぞれの年齢や今の発達に合った「できること」「楽しんでやれること」を発表内容にしました。いざやってみたら、こちらが心配や期待する以上に、子供たち自身が楽しんで動いていたように思います。



△全員で記念撮影

導入のクリスマスの手遊びはすぐに覚えて、ニコニコしながらやっていました。当日も他クラスの発表を楽しみながら見ている姿がありました。サンタさん登場ではそれぞれの年齢らしいアクションをしていたのが印象的です。クリスマス雰囲気を楽しんでもらえたなら嬉しいです。

先生！

★もう少しお話を聞かせてください♪

●保育士になった理由を教えてください。小さいころから人のお世話をするのが好きなタイプでした。子どもが好きで、幼稚園の先生や保育士になりたいとずっと思っていました。

●今ほどんごに力をいれていますか？

「子どもが自分で考えて主体的に動ける」ような保育を試行錯誤しながら行っています。環境や言葉かけひとつで子どもの成長に大きく繋がるので、環境づくりの工夫や「先回りして言わない・やらない・見守る姿勢」など、色々な働きかけをしています。



△これから挑戦してみたい仕事は何ですか？

●これから挑戦してみたい仕事は何ですか？ 直近ではお当番活動を取り入れます。「先生のお手伝い当番」として簡単なものやってみます。子ども達の「お手伝いをしたい！」「やりたい！」という気持ちを汲み取るような活動にしたいです。

ちよつとプライベート編♪

○趣味や特技・好きなことを教えてください。映画やDVD鑑賞が好きです。どのジャンルも観ます。

○個人として大切にしている考え方はありますか？ 「何事も経験、経験から学ぶ」です。経験しないとわからないこともあると思いますし、いいことも悪いことも経験して、学んで、次に繋げていけたらと思います。

○今後の展望や夢を教えてください。海外の絶景や世界遺産など、見てみたい場所がたくさんあるので、いろんなところに行ってみたいです。

★企画のご担当お疲れ様でした。インタビューにお答えいただき、ありがとうございました！

# 職員研修



## ★参加研修一覧

取材期間中(12月~1月)の研修と参加人数の一覧です。

### ●12月

5日 OHS「食育・アレルギー」・・・3日

11日 キャリアアップ研修(障がい児担当保育士研修)・・・4名

20日 キャリアアップ研修(障がい児保育)・・・4名

23日 特別支援教育・保育研修会・・・2名

24日 男性保育士研修会・・・1名

### ●1月

16日 副主任等キャリアアップ研修会(保健衛生・安全対策)

19日 災害時の子どもと支援者の心のケア研修会・・・1名

21日 OHS「食育・アレルギー」・・・4名

★参加された皆様、お疲れ様でした。

## 研修に参加して

令和元年12月24日、長野市主催の男性保育士研修会に参加させていただきました。

男性のみの研修は初めての経験でした。

自分自慢を交えての自己紹介の後、『ももたろう』『おむすびころりん』『おおきなかぶ』のグループに分かれて、1時間をかけて創作劇を作り、演じました。

初めてお会いした皆さんと物語を生かしながら、それぞれの特技や趣味、様々なアイデアを取り入れた魅力ある劇ができました。

今回の研修を通して、子どもたちの表現活動の場面で一人ひとりが楽しく演じたり、達成感や満足感を持ってもらうにはどうすれば良いかを話し合い、各園での保育活動に生かせる研修になりました。

これからも他園の男性保育士の皆さんと研修などの機会を通して交流を深めていければと思います。



△「男性保育士研修会」会場にて

## 研修に参加して

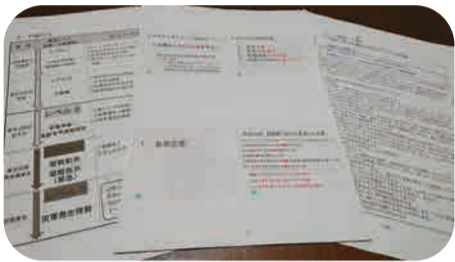
令和2年1月16日、長野市私立保育協会副主任等キャリアアップ研修会に参加させていただきました。

保育所に求められている役割も複雑・多様化しています。特に災害や危機が差し迫った時にどのような対応が求められるのか、日頃より考えていかなければなりません。このための専門的知識を習得することを目的とした研修会でした。

研修では「過去にどのような災害が発生したのか」「その際の被害状況」「身を守るためにどのような行動をとったのか」「被災地での過ごし方」「生き方」についてお話を伺いました。

このほか、図上訓練体験では『目黒巻』を用いて園で保育活動中に災害が発生した事を想定し、子ども達の命を守るためにどう行動すべきか文章に起こし、他園の先生方と話し合うというワークも行いました。

自然災害はいつ発生してもおかしくありません。いざという時に大切なお子さんの命を守るための備えをしっかりしておくことの重要性を改めて確認しました。



△「副主任等キャリアアップ研修会」資料

# 病児・病後児保育

寒さが一段と増してきたこの頃、風邪などにかかりやすい季節ですね。みらいくでは、お子さんが病気にかかった時にご利用いただける施設として、病児・病後児保育施設「おひさま」があります。施設について看護師の先生にお話を伺いました。

## ●病児・病後児保育とは

お子さんが病気で集団生活ができない時に、保育園や幼稚園の代わりにお預かりします。保護者の方がお仕事を休まず安心して子育てできるようにサポートするための保育施設です。専任のスタッフが看護保育を行います。(おひさま資料より)

## ●始まりは・・・

「おひさま」は平成30年6月、小布施園でスタートしました。現在はみらいくの各企業主導型保育園で行っています。

始めるにあたり、いくつかの病児保育/病後児保育の施設を見学させていただき、職員同士で話し合いながらシステムをつくっていきました。その他、書類の作成や必要な物を揃え、周知のためチラシ配布を行いました。

利用は徐々に増えてきています。特にリピートのご利用が多いです。長野地域でも病児保育の施設は増えてきており、需要はあると感じています。

## ●名称「おひさま」の由来は？

施設の名称を決める際、職員内でアンケートを取りました。その中で、おひさまの光のような「あたたかい」イメージから「おひさま」を採用しました。

## ●「おひさま」の特徴

少人数のお預かりになるので、多くてもお子さん2人に対し、看護師1人で過ごします。その子の様子をしっかりと見ることができ、様子に合わせて個別に対応しています。ほぼマンツーマンのような感じで接するので、お子さんも比較的安心できるようです。

給食も提供しているので、お昼ご飯はご持参いただくことなく大丈夫です。その子の体調に合わせて内容や量を調整しています。この他おやつも提供しています。

おうちのようないかたかき雰囲気の中で、無理なくゆっくりと過ごします。



△みらいく高田にて

おうちのようないかたかき雰囲気の中で、無理なくゆっくりと過ごします。

## ●どのような施設に？

働くお母さんの力になりたいです。病気の子どもを預けることに「罪悪感を感じる」という声も聞かれます。そんな方たちにも安心して「病気になる前から今日は保育園ではなく『おひさま』に行こうね」というような感じで、気軽に使ってもらえれば良いと思います。認知度をもっと上げて、必要としている方に「こういうところがあるよ」という情報を届けていきたいです。



△みらいく早苗町 病児/病後児保育室

## 先生！

★もっ少しお話を聞かせてください♪

●病児・病後児保育で働くと思った理由を教えてください。自分がそうだったのですが、働く意欲はずっとあるものの、子どもが小さいうちは制限があると感じていました。同じように、働きたいと思うお母さんが無理をしないで働けるよう、何かお手伝いがしたいと思い、病児・病後児保育というかたちで働かせていただくようになりました。

●どんなところにやりがいを感じますか？

子どもと接するのが楽しいです。また、初めてかかる病気で不安を感じた保護者の方に、看護師として安心してもらえた時は、やっていてよかったなと思います。

## ちよっとプライベート編♪

○趣味や特技・好きなことを教えてください。よく息子と一緒にプールに行きます。お休みの日は子どもと一緒に過ごしています。最近、神社にある大きい木に癒やされています。

○今後の展望や夢を教えてください。

子育て支援をしたいです。お母さんが「安心して楽しく子育てができる場」をつくれる人になりたいです。

★インタビューにお答えいただき、ありがとうございました。